

## 《オンラインによる面接指導の場合に役立つチェックリスト》

### オンラインによる面接指導を行う医師に求められる要件

次のいずれかを満たすことが望ましい。	
<input type="checkbox"/>	面接指導対象者が所属している事業場の産業医。
<input type="checkbox"/>	過去1年以上、面接指導対象者が所属する事業場で労働者の日常的な健康管理に関する業務を担当している医師。
<input type="checkbox"/>	過去1年以内に、面接指導対象者が所属する事業場を巡視したことがある医師。
<input type="checkbox"/>	過去1年以内に、面接指導対象者に指導等を実施したことがある医師。

### 面接指導に使用する情報通信機器に必要な要件

次のすべてを満たすこと。	
<input type="checkbox"/>	面接指導を行う医師と対象者とが相互に表情、顔色、声、しぐさ等を確認できること。
<input type="checkbox"/>	映像と音声の送受信が常時安定しかつ円滑であること。
<input type="checkbox"/>	情報セキュリティ（外部への情報漏洩の防止や外部からの不正アクセスの防止）が確保されること。
<input type="checkbox"/>	面接指導対象者が面接指導を受ける際の情報通信機器の操作が複雑、難解ではなく、容易に利用できること。

### オンラインによる面接指導を行ううえで整えておくべき条件

<input type="checkbox"/>	オンラインによる面接指導の実施方法について、衛生委員会等で調査審議を行ったうえで事前に労働者に周知していること。
<input type="checkbox"/>	面接指導の内容が第三者に知られることがない環境を整備し、労働者のプライバシーに配慮していること。
<input type="checkbox"/>	医師が緊急対応すべき徴候を把握した際に、近隣の医師らと連携して対応する、その事業場の産業保健スタッフが対応するなどの、緊急時対応体制が整備できていること。